

電気通信大学 平成20年度シラバス

授業科目名	コンピュータグラフィックス		
英文授業科目名	Computer Graphics		
開講年度	2008年度	開講年次	4年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択科目		
開講学科・専攻	情報工学科		
担当教官名	斎藤 隆文		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
txsaito@cc.tuat.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
形状処理，画像生成など，コンピュータグラフィックス（CG）技術を初歩から講義する．最新の技術動向，研究動向についても，随時紹介する． 一連のCG技術に関して，基礎的事項を理解することを達成目標とする．

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
特になし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
特になし

<b>【教科書等】</b>
「コンピュータグラフィックス」，（財）画像情報教育振興協会（CG-ARTS協会） 定価3,360円，ISBN4-903474-00-3 第3回以降は各自が教科書を所持していることを前提として授業を行う．

<b>【授業内容とその進め方】</b>
おおむね以下の内容を扱う． デジタル画像，3次元形状の表現，曲線と曲面， 2次元・3次元座標変換，視野変換と透視投影， 隠面消去，シェーディングと影付け，マッピング，アニメーション， イメージベース手法，非写実的画像生成，可視化 講義が中心であるが，授業時間中に手作業による演習課題を与える．

## 電気通信大学 平成20年度シラバス

--

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席（約50％）と期末試験（約50％）による。  
いかなる理由であっても、授業に出席して演習に参加しなければ、欠席扱いとする。  
唯一の救済措置として、その回の欠席者用の課題レポートを後日提出した場合に限り、  
出席したものをみなす。  
最低でも60％の出席がないと、単位は認定できない。

### 【オフィスアワー：授業相談】

講義終了後、もしくは電子メールによる。

### 【学生へのメッセージ】

--

### 【その他】

--